

■特別会計ほか予算額■

■特別会計■ 121億4,300万円

国民健康保険	57億3,000万円
後期高齢者医療	5億8,100万円
介護保険	43億4,700万円
楠木及び天野揚水場管理	1,500万円
簡易水道等事業	1億800万円
下水道事業	13億6,200万円

■上水道事業会計■ 11億3,758万円

■基金の状況■

基金名	平成31年度末 残高見込額
財政調整基金	22億8,614万円
減債基金	5億3,551万円
福祉対策基金	7,242万円
教育振興基金	2,339万円
ふるさと・水と土基金	2,607万円
環境基金	102万円
ふるさと応援基金	2億642万円
葦山反射炉保全基金	1億1,154万円
志龍塾教育基金	1,364万円
庁舎建設基金	3億11万円
(新)温泉保護対策基金	3,002万円
地域振興基金	21億8,520万円
土地取得基金	1億128万円
収入印紙等購入基金	600万円
国民健康保険事業基金	4億9,921万円
国民健康保険 高額医療費資金貸付基金	900万円
介護給付費準備基金	3億2,392万円
楠木・天野揚水場 管理基金	3,500万円
合計	67億6,589万円

■市債の状況■

会計名	平成31年度末 残高見込額
一般会計	219億8,510万円
簡易水道等事業特別会計	4億8,674万円
下水道事業特別会計	33億8,737万円
上水道事業会計	7億6,958万円
合計	266億2,879万円

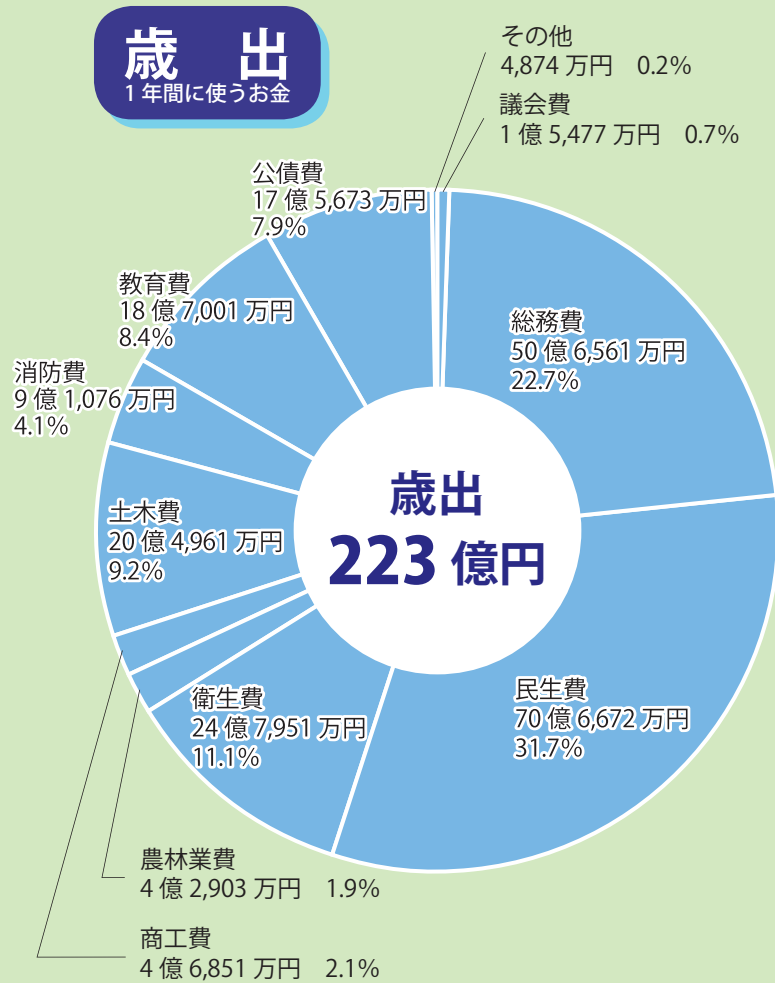
※このうち約60%は今後、普通交付税として組み込まれる見込みです。

平成31年度当初予算の概要

■一般会計■

*一般会計とは、地方公共団体の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費を表します。

223億円

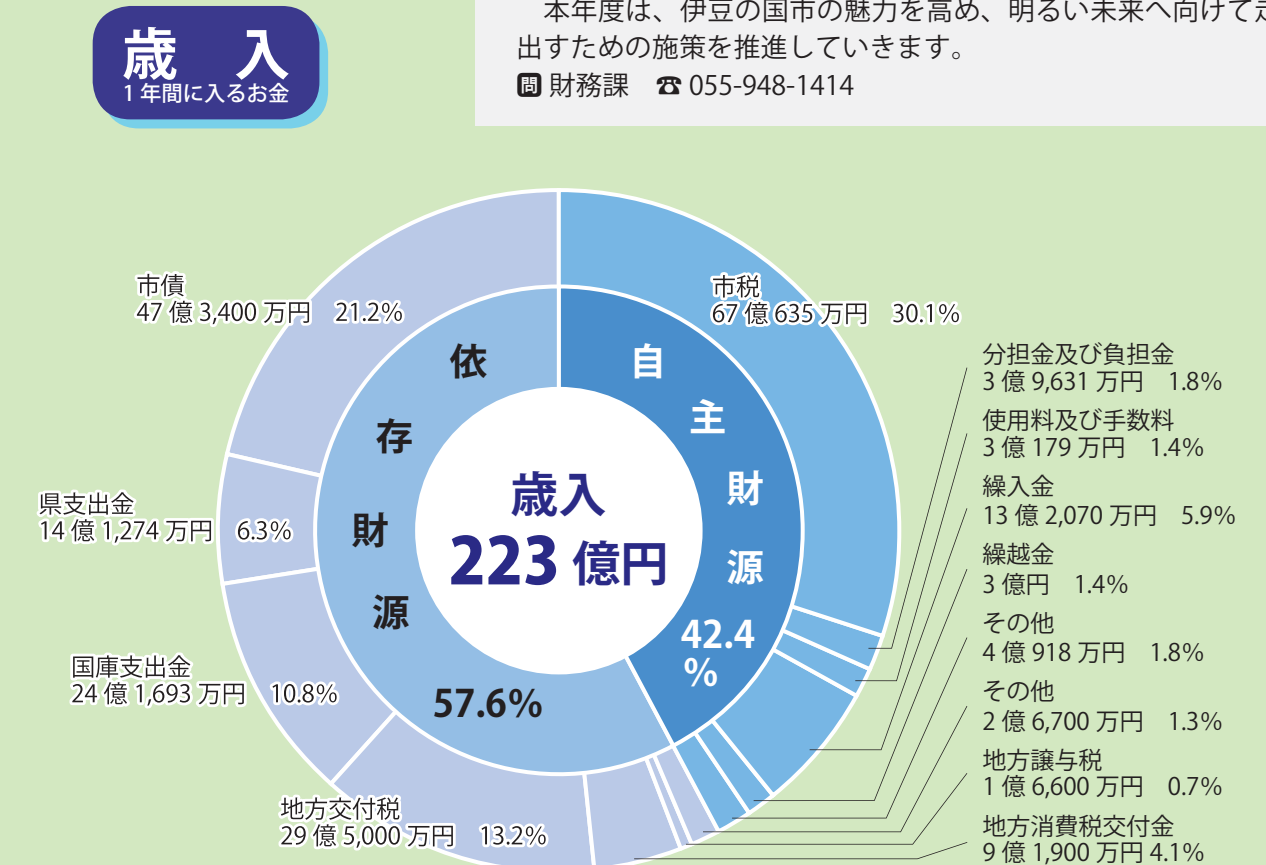


ふじさん 223 快走予算



平成31年度の一般会計予算額は、223億円。過去最大の予算規模となりました。経常的経費の抑制に努めつつも、国の制度を活用し、これまで先送りとなっていた社会資本の整備など、今後の伊豆の国市にとって必要な事業へと予算を配分しました。本年度は、伊豆の国市の魅力を高め、明るい未来へ向けて走り出すための施策を推進していきます。

財務課 ☎ 055-948-1414



市民一人あたりの予算 **45万6,098円** の使い道
※平成30年10月1日現在の住民基本台帳人口(48,893人)で算出しています

